



れんかくばり



vol. 11
2011年 10月号

崧北台地域懇談会について



院長
糸 幸平

去る9月29日、地域医療連携課の提案で、崧北台において地域懇談会を行いました。崧北台も築40年を経て高齢化の波が押し寄せていくことですが、その内の約75人の住民の方々に集まつていただき、下記のようなことをお話ししました。

2008年のWHO（世界保健機構）の報告で日本の医療は大変評価されています。

しかし、最も人口の多い団塊の世代が高齢化していく今後の日本で果してこのまま進むことが可能でしょうか？島根県の現状は高齢化率の1位を秋田県と争っており、出生率は全国31位であるのに対し、死亡率は2位であります。松江市の10年後の人囗は今より1万人減り、高齢化率31.3%、20年後にはさらに1万5千人減少し、高齢化率も34.4%となる予測がでています。今まで経験したことのない事態になります。

次にこれまでの日本の医療政策の変化を述べ、現在の医師不足の原因がどこにあるのかをお話ししました。2009年の島根県の勤務医アンケートの結果をもとに、勤務医の労働条件の悪さを訴えました。また、急性期

の病院として外来機能を絞り、入院機能に多くの医療資源を使いたいこと、そのためには軽い病気や落ち込んでいる慢性疾患では開業医の先生に診ていただくという協力をお願いしたいこと、つまり、「かかりつけ医」を作つてほしいことをお願いしました。病院と病院、病院とかかりつけ医との連携を強化し、1患者さんを1病院だけで診るのではなく、施設や在宅を含めた地域全体で診るという機能分担、即ち病院完結型医療から地域完結型医療へ変化せざるをえない状況になってきていることをご説明しました。

報告後の質疑応答では、どちらかというと当院への激励の言葉が多くたつように感じましたが、中には今まで松江赤十字病院をよい眼では見ていなかつたが、この話を聞いて少し考えが変わつたという方もいらっしゃいました。当院の方針が理解されていないと思いました。

その後の短い時間の茶話会では、住民の方々が拠出される赤十字社の社費は当院に入るのではなく、すべて本社に上がり国際救援等に使われること、赤十字病院は独立採算制であることなどをお話しするとびっくりされていました。今後も多くの地域に出かけ、このような誤解を解く必要もあると感じて帰つきました。



「いきいき健康講座」で院長講演を行いました。

去る9月29日(木)午後1時30分から松江市内淞北台団地にて「いきいき健康講座」が開催され、今回は堺公平院長により「医療政策と病院の役割」と題し講演頂きました。

今回の講演会は、淞北台団地で長年活動されている「いきいきライフを推進する会」の定例学習会の一つとして開催されました。松江赤十字病院では昨年より医療政策や当院の現状を知って頂くための「地域懇談会」を実施しており、その一環でもあります。

今後も松江市内を中心に実施する予定にしております。

地域医療連携課長 齊藤 文章

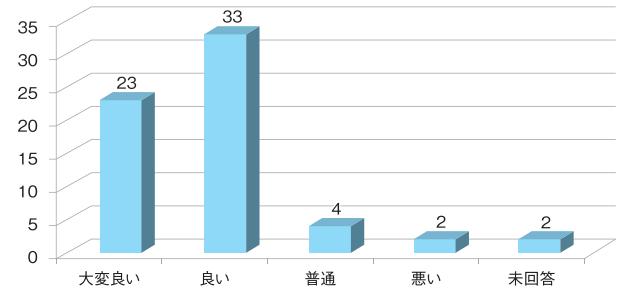


いきいき健康講座 講演アンケート結果から

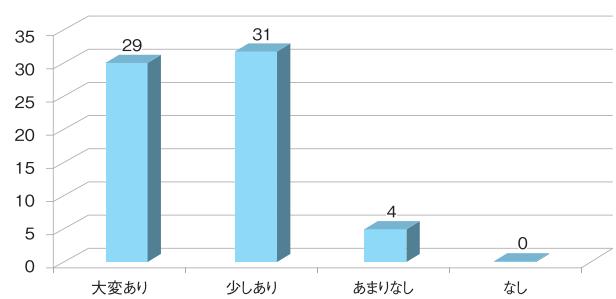
講演についての感想は高評価をいただく結果となりました。また、参加頂いた方々の医療政策や医療問題への関心は高く、今回の講演でさらに関心を持っていただく結果となりました。

他の自治会でも同様な講演会は持つべきであり、松江赤十字病院は今回のような企画を持つべきであるというご指摘をいただきました。

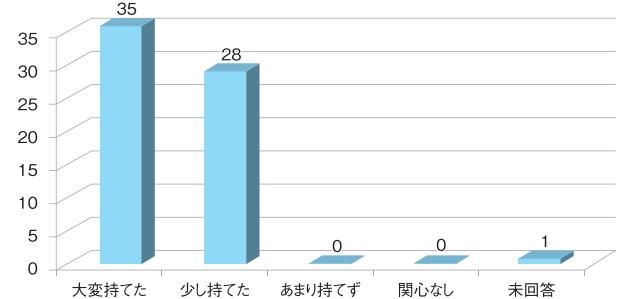
質問① 講演の内容はどうか？



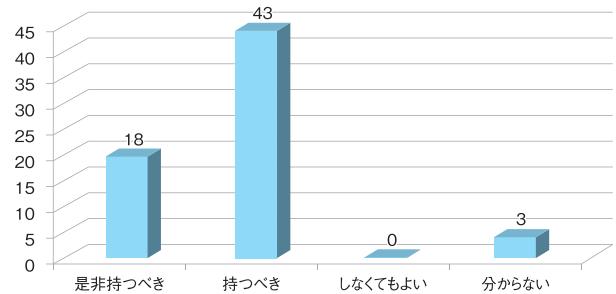
質問② 医療政策・問題に対し、これまで関心があったか？



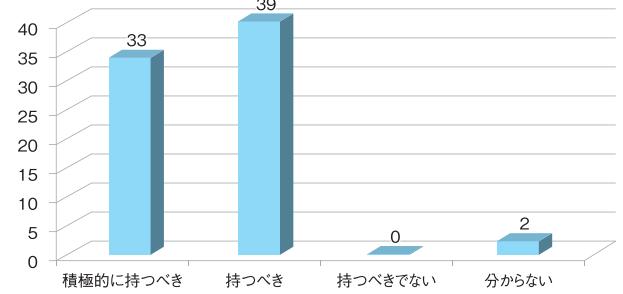
質問③ 講演で医療政策・問題に関心が持てたか？



質問④ 本講演会のような場を他自治会で持つのはどうか？



質問⑤ 松江赤十字病院は今回のような企画を今後も持つべきか？



第8回

地域連携交流会を行いました。

平成23年8月4日(木)19:00からホテル一畑にて地域の開業医の先生方をお招きし、第8回地域連携交流会を開催いたしました。

開業医の先生方45名、松江赤十字病院からは55名の参加がありました。

今年は当院から東日本大震災で被災した石巻赤十字病院での「救急外来支援の状況」についてや、「松江圏域救急医療連絡会の立ち上げの経過」について報告がありました。

参加いただきました先生方には御礼申し上げます。また、ご意見などございましたら地域医療連携課まで連絡をお願いします。



● 松江日赤ブログより

低層棟って『Eの字型』? ~新病院建築工事進捗状況~

現在の工事の状況です。
低層棟5階床までのデッキ敷き、コンクリート工事が着々と進んでいます。

先日、台風12号通過の際には、クレーンを寝かせ、デッキが飛ばないように養生をしていました。



幸い工事現場は大きな被害もなく、いつもの日常に戻っております。

さて、上から写した↓↓写真をごらんください。



「あれっ? 低層棟って『Eの字型』だったっけ??」
そう思われる方いらっしゃいませんか?

何しろ敷地が狭いため、クレーンを立てる場所もなく、資材の搬入やコンクリート打設のためのポンプ車を据付ける場所も確保できず、やむなく建物の一部を後施工とし、工事の重機・車両が入れるようにしてあります。

つまり、現在クレーンが立っている場所、ここにも鉄骨を組み、床をつくり、建物の一部となっていくのです。

シルバーウィークの間には、一部外壁も取り付けられます。



高層棟と低層棟のジョイント部分の工事については、皆様に大変ご迷惑をおかけしていますが、来年、桜の花が咲くころには、高層棟と低層棟が一体となった建物が姿を現すことでしょう。

新任医師紹介

8月～10月に新しく採用になった医師を紹介します。

整形
外科

清村真道(10/1～)



10月から整形外科医として赴任してまいりました、清村真道です。外傷、変性疾患、スポーツと幅広く、診療させていただき、地域の医療に貢献できるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

整形
外科

西村和史(10/1～)



この度10月から赴任致しました。小・中・高を過ごした松江の地で働けることを楽しみにしております。開業医の先生方の力を借りながら、松江の医療に貢献していきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

眼科

副部長 太根伸浩(9/1～)



9月から当院眼科で働いております。緑内障が専門です。眼科診療全般についても、松江地区を中心とした地域医療に貢献できるよう、皆様方のお手伝いをしていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

麻酔科

山本花子(9/1～)



9月から麻酔科にお世話になっております。山本花子と申します。大学病院とは一味違う日赤という環境で、技量を磨いていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

耳鼻
咽喉科

副部長 小田直治(8/1～)



8月より耳鼻咽喉頭頸部外科に赴任いたしました。3年前まで市立病院におりましたが、今回より日赤でお世話になっております。微力ながら松江の耳鼻科医療に貢献したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

第12回 地域医療勉強会 報告



テーマ

訪問看護ステーションの看護師さんあつまれ
その人らしく送りたいですね～エンゼルケアの最近～

一昨年から始めました地域医療勉強会。おかげさまで、毎回、看護師さんの熱心な勉強会への参加で、12回目を9月16日(金)に迎えることができました。地域医療勉強会も回を重ねるうちにいろんな課題も見えてきました。その中で、最近、在宅で最期を迎える方のケアの最新情報や方法を教えてほしいという要望がありましたので、今回は、訪問看護ステーションの看護師さんに限定して、上記のようなテーマで、講師を緩和ケア認定看護師の川上和美が担当させていただき、開催しました。

松江市内12か所の訪問看護ステーションで活躍中の看護師さんたち総勢29名の参加がありました。講義は、エンゼルケアの最新の考え方やグッズの紹介と共にそれを使用するスキルの伝授を行いました。参加者から「自分たちが病院の臨床で行っていたエンゼルケアとずいぶん変わった」という意見ももらい、参加者の83%の方から「講義の内容に満足した」「今後大変役立ちそうだ」という講義内容の評価をいただきました。

講師から「看護師が行うエンゼルケアは、亡くなった患者さんを中心にグリーフケアにつながるのです」などの話もあり、参加者たちは身を乗り出しての積極的参加で勉強会の企画者側もうれしく思いました。

研修会等のご案内

外来糖尿病教室

11/16
水

10:00～13:30 厚生棟会議室

「夢の薬は登場するの？」

- 薬物療法最新情報 糖尿病・内分泌内科 部長 佐藤利昭
- こんな時どうする？うっかりミスをしてしまったら 薬剤師(糖尿病療養指導士) 川谷恭典
- 外食料理、コンビニ弁当…どれを選ぶ？ 管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みづほ
- ワンポイントアドバイス お助けグッズ紹介します 病棟看護師(糖尿病療養指導士)
- 体験談「笑って笑って！」 すこやか会会員 荒井京子
- 食事会「油を上手に使いましょう～とり過ぎないで適量を～」

12/7
水

10:00～14:00 山陰中央新報ビル5F 料理教室

「調理実習」

- 定番メニューが華麗に変身！～正月料理をひと工夫～ 管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みづほ

健康医学講座

11/17
木

14:00～15:30 厚生棟会議室

「あなたのがん診療に地域連携（病診連携を活用されませんか）」

乳腺外科 副部長 夷野肇

12/9
金

14:00～15:30 厚生棟会議室

「かかりつけ医をもちましょう～急性期病院の役割～」

院長 奈公平

松江赤十字病院「がん・緩和ケア基礎コース研修」

11/9
水

17:15～18:45 厚生棟会議室

第7回「がん患者の心理」

看護師長 月坂美智代

12/14
水

17:15～19:00 厚生棟会議室

第8回「がん医療の連携 研修のまとめ」

緩和ケア部会 医療社会事業部 係長 奥公明

地域医療連携課の
ニューフェイス
三島 陽平(9/1～)



よろしく
お願ひ
します。

松江赤十字病院 地域医療連携課

〒690-8506 松江市母衣町200番地
TEL 0852-32-7813 FAX 0852-27-9261